

生産性向上支援訓練を利用させていただきました！

松本機械工業株式会社 さま

所在地 : 金沢市
業種 : 工作機械周辺機器製造業
利用コース : 事故をなくす安全衛生活動
実施時期 : 令和5年11月
利用時間数 : 計8時間



<事業主様の声> 常務取締役 松本 晶久 様

社員研修については、MOT（技術経営：Management of Technology）活動を月1回進めてきましたが、今年9月から更に活動強化を図っており、次世代リーダー育成、職長マネジメント研修の一環として今回の受講を決めました。

生産性向上支援訓練は令和元年から令和3年にかけてオーダーコースを利用しており、ポリテクセンターからいただいたカリキュラムモデルの冊子の中から、今回の「事故をなくす安全衛生活動」を選定しました。

選定理由は、これまで続けてきた安全衛生活動が、定期的に行う安全パトロールその場限りになっており、職場単位での活動をヒヤリハット活動の再開などで、より活性化させていく必要があると感じたからです。

実施機関には、万が一にも事故が起こらないように、安全衛生を自分事、仲間事として真剣にとらえるスキルを身につけるよう啓発する訓練にしていきたいと要望しました。

今回の訓練の最後に行った発表会や訓練後のやりとりでは、安全衛生に積極的に取り組んでいこうとする受講者からの具体的な提案もあり、訓練の効果を実感しました。今後は、安全衛生委員会の刷新、必要な資格の積極的取得などに、全員参加で取り組んでいこうと考えています。

<受講者様の声> 製造部機械課 谷内 達也 様

私は製造部に所属し、部品加工を行う旋盤、マシニングセンターの操作に加え、当社が最近始めた「Smart Terrace」（自動段取替ロボットシステム）の操作も担当しています。

当社の安全衛生活動については、以前に外部講習を受けたこともあったのですが、最近忙しさのため、その機会も減っていました。

今回、訓練の中で、当社の職場の写真を用いて問題点を見つけ出し、対策を議論する演習があり、とても参考になりました。

また、職場内での安全衛生に関するルール作りやその徹底に合わせて、社員一人ひとりの意識を向上していくことが重要だと再確認しました。訓練を受けて、訓練翌日、自職場の朝礼で、作業時の保護メガネの着用徹底を改めて周知しました。

私としては、訓練の最後の発表会で社長に宣言した安全衛生委員への立候補、その他安全衛生活動等に積極的に取り組んでいこうと思います。

